

広報ながお

第39号

(令和5年3月1日発行)

発行者：社会福祉法人長尾福祉会

住 所：〒216-0031

神奈川県川崎市宮前区神木本町2-15-6

電 話：044-856-6811

F A X：044-856-6815

Email：nagaof@nagaof.jp

HP：http://www.nagaof.jp/



赤い羽根共同募金の助成を受け、新規車両を購入しました

長尾福祉会では、(福)神奈川県共同募金会様より助成金を頂き、ハイエース(しらはた)とPIXIS(セルプきたかせ)、コミューター(長尾けやきの里)を購入することができました。障がいを抱えた方の送迎車として乗降もしやすく、納品などにも活用して工賃アップにも繋げることができます。これからも利用者の皆様の安全に気をつけながら、大切に使用させていただきたいと思えます。この場をお借りして、(福)神奈川県共同募金会様と赤い羽根共同募金にご協力頂いた地域の皆さまに心より感謝し、御礼申し上げます。



「ハイエース(しらはた)」



「コミューター(長尾けやきの里)」



「PIXIS(セルプきたかせ)」

令和4年度 新卒職員紹介

はじめまして。今年度からどリーむ東小倉保育園に入職いたしました有岡和歌子(ありおかわかこ)と申します。入職して3か月、子どもたちの笑顔に元気をもらって幸せな毎日を過ごさせて頂いております。私はお花や植物が大好きです。お散歩や外遊びをたくさん一緒に楽しんで、安心して「また明日も保育園に行きたい!」と思ってもらえるような笑顔溢れるクラスにしていきたいと思っております。

子どもたちの成長に負けないように、これから保育士として成長していけるよう精一杯頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。

有岡 和歌子

皆様初めまして。4月から入職した平岩真由(ひらいわまゆ)と申します。

現在、私がパセオやがみに配属されてから数か月が経ちました。利用者様を中心とした沢山の方々とともに充実した日々を送ることができ、様々なことを学ばせていただいています。

これから今までの大学生活で培ってきた知識や経験、そして自分の強みでもある明るさを最大限に生かしてこれから頑張っていきたいと思っております。

よろしくお願い致します。

平岩 真由

はじめまして!今年度からどリーむ保育園で2歳児を担当しております。松田結衣(まつだゆい)と申します。ヒップホップダンスを12年間習っておりました。子どもたちに踊る楽しさを伝えられる保育をしたいと思っております。子どもたちが日々成長している姿を間近で見ることがとても嬉しいです。これからも精一杯頑張ります。

松田 結衣

はじめまして!今年度からどリーむ保育園でお世話になります、堤由菜(つつみゆな)と申します。去年一昨年とどリーむ保育園で実習をさせて頂き、憧れの保育園で働けることをとても嬉しく思っております!学生時代は吹奏楽部に所属しており、7年間クラリネットを担当しておりました。

今は0歳児クラスの担任をさせて頂いており、毎日癒されながらも命の大切さを感じております。これからも精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。

堤 由菜

こんにちは。長尾福祉会、長尾けやきの里に入職致しました、青木美帆(あおきみほ)と申します。

高校生の頃に、ボランティア活動に参加した経験から、自分自身が人と関わるのが好きであることに改めて気付くことができました。大学では、社会福祉学部のある大学に入学をし仲間と共に楽しい学校生活を送ってきました。将来もたくさんの方に寄り添いながら仕事がしたいといった思いから、今に至ります。新しい環境に戸惑うこともありますが、これから先、たくさんの方と多くの笑顔を育んでいきたいと思っております。よろしくお願い致します。

青木美帆



グリーンヒルズ・コーポ長尾

～2021年度活動報告～



共同生活の場であるグループホームでは、コロナ禍での感染対策や制限が入居者の皆さんの不自由に直結してしまいます。息抜きもままならない中で、少しでも楽しみが見出せるようにタブレットを購入しました。個別に You Tube などが観れて、あっという間に大人気になりました。

世の中の感染者数が減少してきたタイミングを見計らって、男性ホームで富士サファリパークとお台場、女性ホームで世田谷に行きました。皆さんの楽しそうな表情を見ると、やはりもっともっとイベントが計画できるといいなと思います。



パセオやがみ

パセオやがみでは、7月に新型コロナウイルスのクラスタが起き、14日間の臨時休業となりました。その後は感染対策をより強化し、年度末まで感染者を出さずに過ごすことができました。



利用者・職員ともに外出行事が大好きなパセオやがみにとってコロナ禍はとっても辛いのですが、近場へのお出かけはたくさんしました！

お仕事の量も以前よりは減ってしまいましたが、いただいたお仕事は丁寧に仕上げました。また、みんなでアイデアを出し合って新しい自立課題を作成したり、お花を育てたりして、ステイパセオを楽しめるように工夫した1年間でした♪



長尾けやきの里



長尾けやきの里では、2021年度もみなさん元気に活動されていました。そんな笑顔あふれる昨年度の活動中の様子を一部ご紹介させていただきます！！



しらはたでは、普段シュレッダーや機械
 部品の組み立て、封入などの作業を行って
 います。作業以外では、レクリエーション
 や散歩などを行っています。



《 2021 年度 セルプきたかせ 活動報告 》

昨年は様々なお仕事に挑戦しました！
創作活動では、他事業所の依頼で作った裂き織りを川崎駅に
展示しました！さをり織とは違い破棄布を使って作る為、布
に厚さがあり、織るのに苦戦する場面も見られましたが、皆
で作った素敵な作品ができあがりました。



お仕事では、幸区制 50 周年を記念して、幸区役所
とセルプきたかせで協同し、幸区に縁のある絵本作
家かこさとしさんの作品「**からすのパンやさん**」を
モチーフとしたパンの製造・販売を行いました。



6 月から第二弾のパンも幸区役所で販売しているので、是非皆さん遊びに来てください♪



また、営業販売も少しずつ戻ってきており、皆さん頑張っています！
今年度も「セルプきたかせで働きたい！セルプきたかせに行きたい！」
と思えるような施設になるよう、取り組んで行きたいと思えます。



あんてろーぷ たじま/フォルテ

コロナ禍が続くなか、あんてろーぷでも関係者数名が新型コロナウイルスに感染することが
ありましたが、日頃の感染対策の甲斐もあり、いずれも感染が拡がることなく収束しました。

引き続き多くのイベントが見合わせになる 1 年でしたが、パンの販売では、新たに鶴見の理
化学研究所やアマゾンジャパンの販売に声をかけていただきました。販売後には「来年度も是
非」とお声がけいただく等、次年度につながる手ごたえを感じることができました。

フォルテでは、休み時間に電動モビリティの試乗会に参加したり、3 月には多摩川スカイブリ
ッジが開通するなど、楽しいイベントやこれからの発展に心ときめく出来事を経験できた年
になりました。





運動会



夏まつりごっこ



どりーむ東小倉保育園

令和3年度は、登園自粛期間や保育園自体の休園もあり、子どもたちの声が少ない保育園という今までにない経験をした一年間でした。

職員で話し合い、子どもたちも保護者も職員も安心して過ごすことができる環境づくりに取り組み、大きな行事を行うたびに、感染症対策を徹底しながら、成功への道筋を模索していきました。一日も早く終息することを願いながら、今できることの中で楽しい保育を続けていきたいと思っています。

乳児お楽しみ会



発表会



ファームランドながお

2021年度も、引き続き、コロナウイルス感染対策をしながらの活動となりましたが、みなさんのご協力もあり、安全に楽しく活動をすることができました！
植栽メンテナンスやチラシの挟み込み作業等の請負作業、ストレッチ等だけでなく、近隣やドライブ先でお花見をしながら散歩をしたり、季節のイベントを取り入れた創作活動をしたり、気分転換になる余暇活動も一緒に楽しみました。

また、新しい取り組みとして「利用者本人の会」での活動を始め、年度末にはおつかれさま会を開催しました！ケーキの注文や買い出し、飲み物の準備等から利用者さんが主体となって取り組んでいただき、楽しいお茶会になりました！



障害者相談支援センター

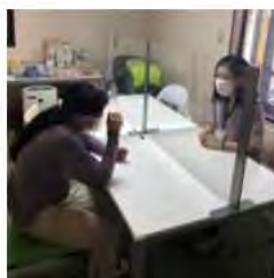
地域相談支援センターれもん

ここの所、成年後見人制度利用に関するご相談が増えています。介護保険事業所との連携も多くなっています。

れもんを開設して10年目。寒くても暑くても玄関や窓を閉め切らないようになって早3年。以前よりも電気代はかかっていますが、感染対策を工夫しています。事業所内でテーブルクロスやペン立て、カレンダーなどれもんグッズがなぜだか増殖中です。



地域相談支援センターりぼん



平成25年から10年、皆さまに支えられながらご相談をお受けして参りましたが、この度令和5年3月31日をもちまして、相談支援センターりぼんは閉鎖することとなりました。皆さまの笑顔に支えられたこと、時には一緒に悩み苦しんだこと、夢が叶って一緒に大喜びしたこと、どれも忘れることはできません。皆さまと出会えましたことを心から大切に、これからも精進してまいります。長年お世話になり、誠にありがとうございました。



“子どもの伸びる力は無限大”を心に クラス別 幼児運動会・乳児ふれあい遊び開催

TOKYO 2020 直前まで決断が揺れた「東京 2020 オリンピック・パラリンピック」でしたが、いざ開催されると若きアスリートたちの活躍に日本中がたくさんの感動と勇気をもたらしました。我々も背中を押されるように、園行事は前向きに検討。運動会では頑張った子どもたちに、保護者から金メダルが授与され、最高の思い出になりました。卒園式で「将来の夢はオリンピックで金メダルを取ることです！」と胸を張って高らかに宣言する子もいて、みんなの心を熱く燃やした1年でした。頑張れ未来のオリンピック！



幼児運動会 メダル授与式



憧れの金メダル



乳児 親子運動会

オリンピック
スタジアムにて



伊東看護師はパラリンピックのボランティアとして参加。選手のエネルギーをまじかで感じ、その感動を園だよりで【ボランティア体験記】として紹介。そこで学んだ感染予防と運営の工夫を、日々の保育に生かしています。

長尾福社会では、各施設の内外を使い多岐にわたる活動を行っています。その活動を支え、お力を貸して下さるボランティアの皆様のご存在はたいへん大きいものです。ここでは、ボランティアに来てくださった皆様のご氏名を挙げさせていただきます。お礼を申し上げますと共に、今後もよろしくお願い致します。

花谷きよ子 横山和夫 岩崎峰幸 杉山広美

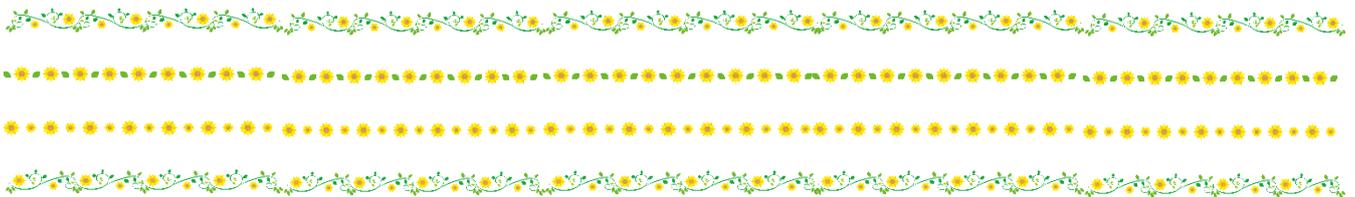
《敬称略、順不同、令和3年度ボランティア名簿をもとに作成》

ご寄付をありがとうございました

水野裕也様 ご利用者ご家族様

【順不同、寄付金台帳(令和3年4月1日～令和4年3月31日)をもとに作成】

社会福祉法人長尾福社会 本部及び各施設、保育園 現金 125,000 円及び物品等



「新たな夢の実現と、長尾福社会の理念の推進を」

社会福祉法人長尾福社会

理事長 荒川 佳紀

長尾福社会が設立され、今年で23年目を迎えました。その間、障がい者施設だけではなく、保育園も2園になり、通所施設、相談支援、グループホーム2か所も含め、全部で12施設となりました。それぞれの場所で、支援職員もパート職員も保育士も含めて200名以上の大所帯になりました。そして一昨年「ふれあう人 みんな笑顔に 私たち長尾福社会は笑顔の中で育まれる安心と成長を大切にします」という理念のもとに、一人一人に寄り添う気持ちを大切に、日々園児、利用者と一緒に生活しています。保育部門では、「子ども達の伸びる力は無限大」の考え方を基本に、障がい部門では「その人らしく、一人ひとりが認められ、誰もが生き生きと過ごせる街づくり」を職員全体で目指し、令和4年ももうわずか一ヶ月ほどになりました。

コロナの問題も少し減少してきましたが、昨年、法人内の施設で虐待事件が起きました。このことを重く受け止め、まずは被害を受けたご利用者様とご家族様に心より深謝し、法人全体の問題として受け止め、状況の問題把握と解決に取り組みました。その後、理事会にも報告し、再発防止について虐待防止委員会を専門家の参加を得て検討し、改めて、法人職員一人ひとりがご利用者様の皆様に大切にする基本理念に立ち返り、中国の名言「日に3度、反省す」を忘れず、自分を顧みることをしてほしいと思います。

ただ、何をすることも健康第一です。地球規模の天候不順、気を付けてお過ごしください！